千葉県の令和4年度当初予算中の「住宅用設備等脱炭素化促進事業」の概要について

とりまとめ：秋葉就一

★新規導入：電気自動車　　⇒　１０万円または１５万円
　　Ｖ２Ｈ（可搬型外部給電器）⇒　１０％または２５万円の低い方

　　※いずれも自宅に太陽光発電設備がある場合のみ。

★拡充：燃料電池（エネファーム）については、停電時自立運転機能ありは倍の１０万円

★後退：家庭用蓄電池の補助単価が１０万円から７万円に低下。

★大後退：太陽光発電設備そのもの補助対象外に
※ 千葉県が代わりに導入したのが、県による予算措置を伴わない太陽光発電設備等共同購入支援事業

●千葉県内の市町村で２０２２年度も市の財源で太陽光発電設備への補助を継続している市町村について（１４市５町）

千葉市

市川市・船橋市・市原市・流山市・浦安市・成田市・我孫子市・鎌ケ谷市・茂原市・旭市・君津市・匝瑳市・香取市、

酒々井町・神崎町・多古町・東庄町・芝山町

千葉県調査による、太陽光発電設備等共同購入支援事業の導入ずみの都道府県等

ヒアリング実施者：秋葉就一
２０２２年５月
回答担当課：千葉県環境生活部温暖化対策推進課
電話番号：０４３－２２３－４６４５

県の温暖化対策推進課が把握している、「太陽光発電設備等共同購入支援事業」導入済みの都道府県・政令市は１０団体。他に伊丹市も導入している。

１．２０１９年度～：神奈川県
２．２０２０年度～：大阪府
３．　大阪市
４．　京都市
５．　熊本県
６．２０２１年度～：北海道（一部のみ）
７．　岩手県
８．　群馬県
９．　長野県
１０．　神戸市

一般市の例：伊丹市

県庁舎照明のＬＥＤ化事業【新規】

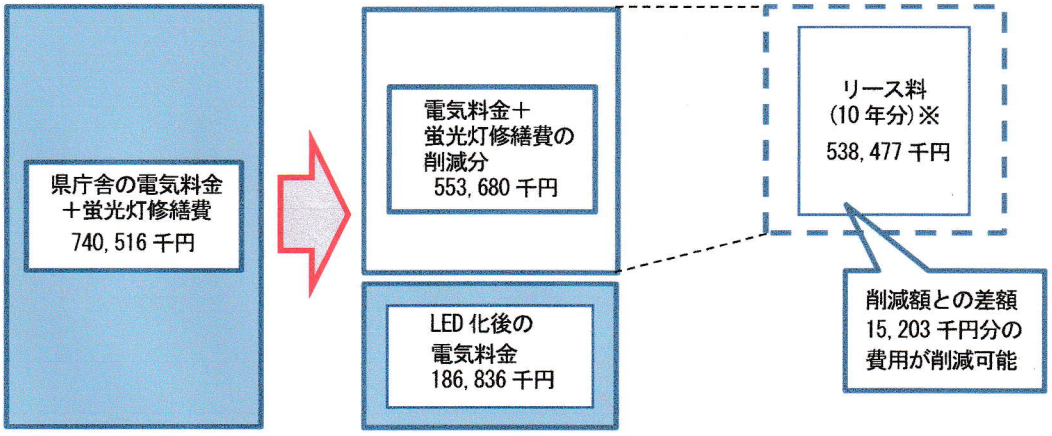
（債務負担行為　539,000千円）

１　事業の目的・概要

省電力化により脱炭素社会の実現に貢献するとともに、財政負担の軽減を図るため、県庁舎の照明をリース方式により一括してＬＥＤ化します。

【経済効果見込み】

（県庁舎をＬＥＤ化した場合の１５年間換算の見込み）



現状　　ＬＥＤ導入後（15 年間）

※リース後の所有権は県に帰属する契約とし、耐用年数 15 年まで使用する想定

【二酸化炭素排出量削減見込み】

約 764 トン/年（約 1,164 トン→約 400 トン）

２　事業内容

［対象施設］　本庁舎、中庁舎、南庁舎、議会棟

［照明灯数］　26,587 個（うちＬＥＤ化済み 595 個）

［スケジュール（想定）］

令和４年 ４月～9 月　　契約手続き、現場確認等

令和４年 10 月～令和５年３月　各庁舎設置作業

担当課・問い合わせ先
総務部管財課
０４３－２２３－２０９９

県立学校照明器具ＬＥＤ化事業【新規】

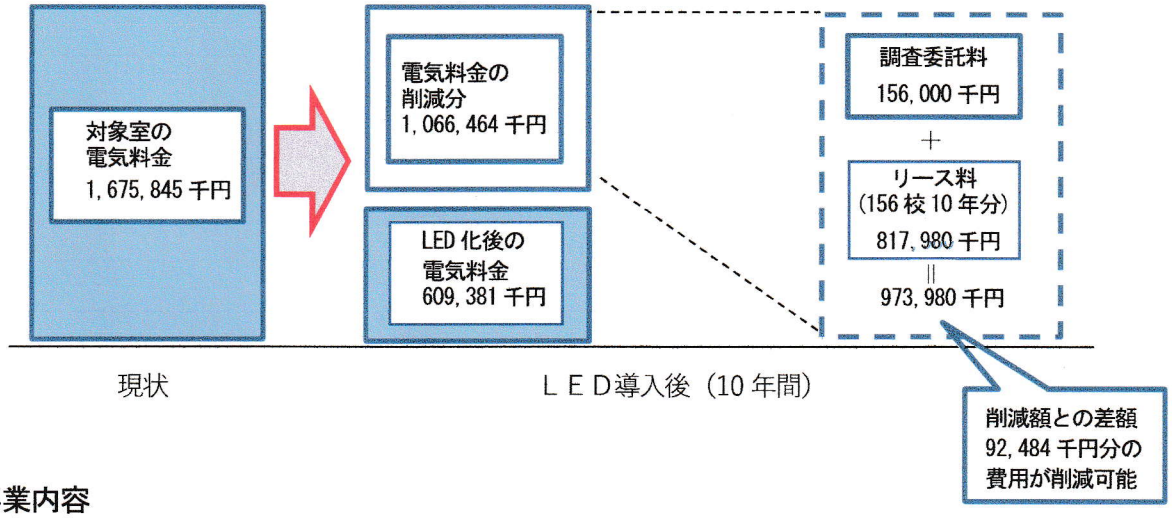
予算額　156,000千円

１　事業の目的・概要

電気料金やCO2の削減を図るため、学校の照明器具をリースによりＬＥＤに切り替えます。令和５年度からのリースによる切り替え実施に向けて、令和４年度は、既存照明の設置状況等の調査を実施します。

【経済効果見込み】

（県立学校１５６校の対象教室をＬＥＤ化した場合の１０年間換算の見込み）



２　事業内容

（１）整備対象校

長寿命化対策事業においてＬＥＤ化を実施する１１校を除いた、高等学校１１９校、特別支援学校３５校、中学校２校の計１５６校

（２）整備対象室

照明使用時間が長く、電気料金削減額がリース料金を上回ると想定される部屋（普通教室、事務室、校長室、職員室、保健室等）

（３）整備方法

令和５年度から令和８年度までの４年間に分割し、地域ごとの一括発注により１０年間のリース契約を締結し整備を進めます。

令和４年度は、ＬＥＤ化を進めるにあたり必要となる、各学校の照明の設置状況等の把握やＬＥＤ化した際の電気容量の試算等を行う調査委託を実施します。

（調査内容）

- 各学校の照明の設置状況（照明台帳の整備、写真撮影）
- 図面の作成
- 電気容量の減少計算、分電盤の回路確認等

担当課・問い合わせ先
教育庁企画管理部教育施設課　０４３－２２３－４１５８

公用車における電動車等の導入

予算額　186,024 千円

1　事業目的・概要

脱炭素社会の実現のため、県自らの率先した取組として、令和３年１０月に「千葉県公用車の電動車(※)導入方針」を策定し、２０３０年度までに県の公用車全体を電動車にするという目標を定めました。同方針に基づき、令和４年度の公用車の更新に当たっては、原則ハイブリッド自動車を導入します。また、率先導入による普及促進を図るため、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車を一部所属に導入します。

（※）電動車：電気自動車（ＥＶ）、プラグインハイブリッド自動車（ＰＨＶ）、燃料電池自動車（ＦＣＶ）、ハイブリッド自動車（ＨＶ）

2　事業の内容

（１）ハイブリッド自動車の導入　182,483 千円

知事部局（出先機関を含む）における公用車の更新に際し、計 142 台のハイブリッド自動車を導入します。

（２）電気自動車及びプラグインハイブリッド自動車の導入　3,541 千円

○合同庁舎への電気自動車の導入（リース）

○環境研究センターへのプラグインハイブリッド自動車の導入（リース）

印旛合同庁舎（印旛地域振興事務所）にＥＶを１台、環境研究センターにＰＨＶを１台導入し、通常業務のほかイベント等で活用し、県民へのＰＲを行います。

○普通充電器の設置・可搬型外部給電器の導入

上記導入箇所に充電器を併せて設置します。また、ＥＶを移動式電源として活用できるよう可搬型外部給電器を購入します。

【県（本庁舎）で保有する電気自動車】

担当課・問い合わせ先
環境生活部大気保全課
０４３－２２３－３５５８

住宅用設備等脱炭素化促進事業【一部新規】

予算額　338,000千円（R3　300,000千円）

1　事業の目的・概要

家庭における地球温暖化対策の推進に加え災害時における電源の確保を図るため、家庭用の燃料電池（エネファーム）や蓄電池などの導入経費について、市町村と連携して助成を行います。また、二酸化炭素排出量の削減効果がある**電気自動車やＶ２Ｈ充放電設備（以下「Ｖ２Ｈ」という。）※を新たに助成対象に加え**、家庭における地球温暖化対策及び電力強靭化の一層の推進を図ります。

※電気自動車等で蓄えた電力を家庭で使用するための設備

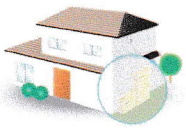
2　事業内容

県補助金を活用して、市町村が脱炭素化に向けた住宅用設備等を導入する住民の方に補助金を交付します（市町村により補助対象設備は異なります。）。

3　補助対象

○燃料電池（エネファーム）

都市ガス等と空気から電気とお湯を作り出す、エネルギー効率の高い家庭用のシステムです。



【補助単価】１０万円（停電時自立運転機能あり）
　　５万円（上記以外）

○家庭用蓄電池

ためておいた電気を昼の電力需要ピーク時や太陽光発電のできない夜間に使用したり、災害時に使用できます。

【補助単価】７万円

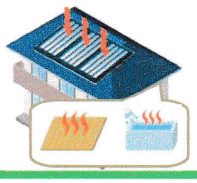
○窓の断熱改修

夏場の熱流入、冬場の熱流出の主な要因である窓を改修し、断熱化を行います。

【補助単価】補助率１／４（上限８万円）

○太陽熱利用システム

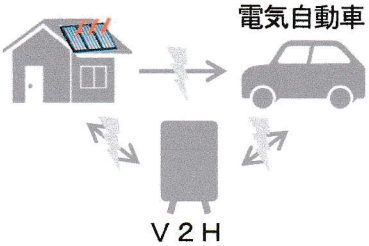
太陽の熱で水や空気を温め、給湯や暖房に利用するシステムです。



【補助単価】５万円

○電気自動車・Ｖ２Ｈ【新規】

太陽光発電設備がある場合に、再生可能エネルギー電力を電気自動車で使用したり、災害時や夜間に、Ｖ２Ｈを活用して、電気自動車にためた電力を住宅で使用できます。



【補助単価】電気自動車　１５万円（Ｖ２Ｈあり）
　　１０万円（Ｖ２Ｈなし）
　　Ｖ２Ｈ　　補助率１／１０（上限２５万円）

担当課・問い合わせ先
環境生活部循環型社会推進課
０４３－２２３－４１３２

更新日：令和4(2022)年4月28日　　ページ番号：498079

太陽光発電設備等共同購入支援事業

千葉県では、平成28年に策定した「千葉県地球温暖化対策実行計画」により、再生可能エネルギーの活用、省エネルギーの促進を進めてきました。さらに、令和3年2月に「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」を行い、「オール千葉」で脱炭素社会の実現を目指していくため、一層の地球温暖化対策を推進していくこととしたところです。

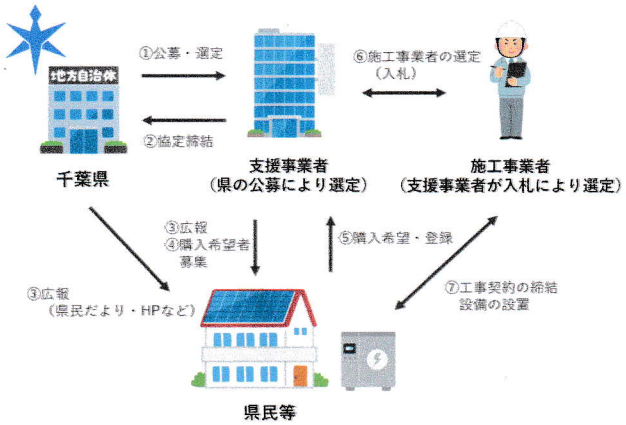
そこで、太陽光発電設備及び定置用リチウムイオン蓄電システム（太陽光発電設備等）の購入を希望する県民や事業者を募り、一括して発注することによるスケールメリットを活かした価格低減を促し、太陽光発電設備等の更なる普及拡大を図ることを目的とした共同購入支援事業を実施します。

お知らせ

- 千葉県太陽光発電設備等共同購入支援事業の実施について

事業の内容

本事業は、太陽光発電設備の購入希望者を募り、スケールメリットを活かした価格低減を促し、太陽光発電設備等の普及拡大を図る事業です。



画像をクリックすると拡大表示します（PNG：441.3KB）

支援事業者の募集について

県と協定を締結し本事業を実施する支援事業者を以下のとおり決定しました。

- 令和4年度「千葉県太陽光発電設備等共同購入支援事業」の実施に係る支援事業者の決定について
- 令和4年度「千葉県太陽光発電設備等共同購入支援事業」の実施に係る支援事業者企画提案（プロポーザル）の募集について

共同購入への参加者募集について

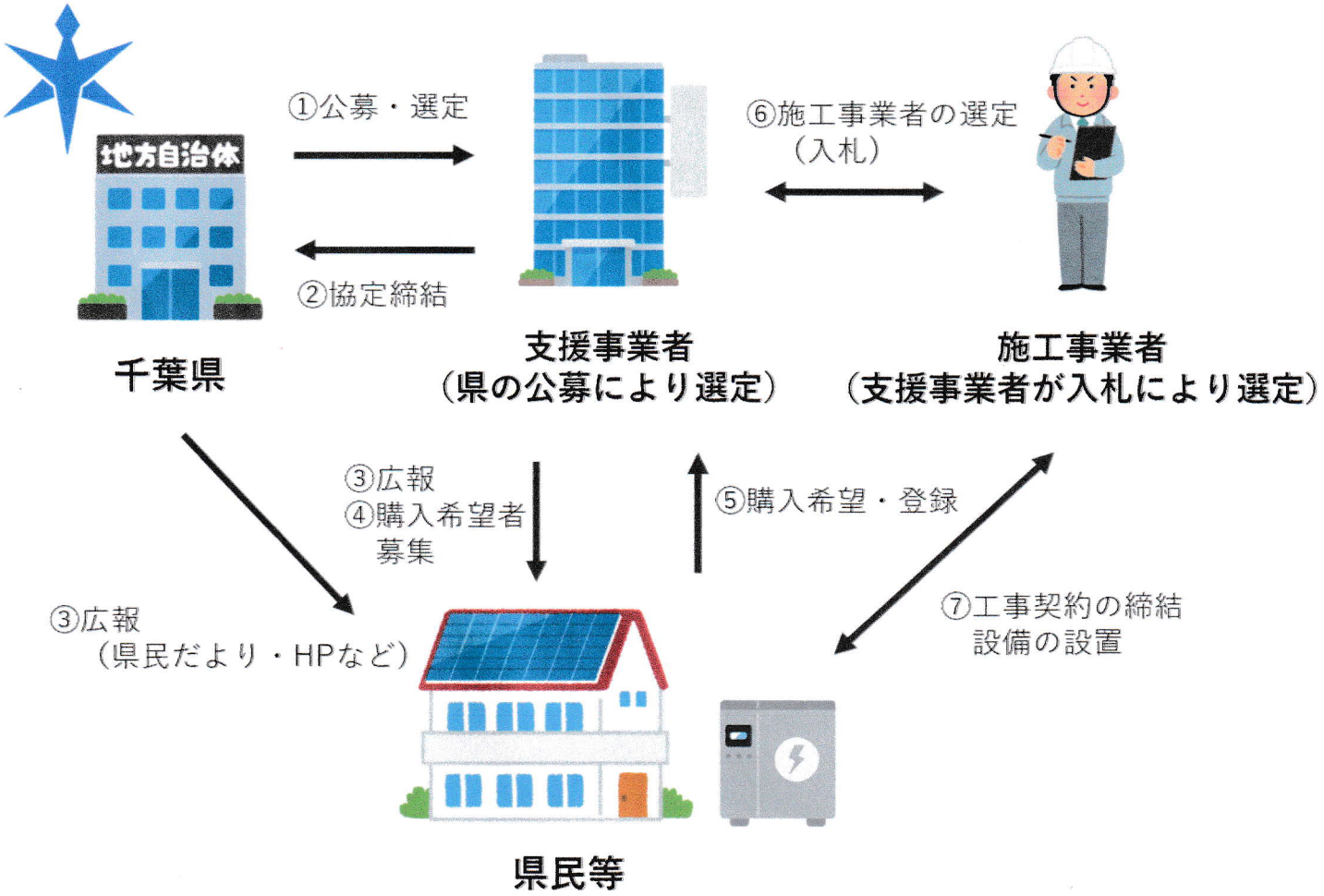
太陽光発電設備及び蓄電池の共同購入への参加者の募集を開始します（令和4年4月26日から）

- 千葉県太陽光発電設備等共同購入支援事業の実施について

お問い合わせ

所属課室：環境生活部温暖化対策推進課企画調整班
電話番号：043-223-4645
ファックス番号：043-224-2330

メールでお問い合わせ


地方自治体
①公募・選定
②協定締結
⑥施工事業者の選定
（入札）
千葉県
支援事業者
（県の公募により選定）
施工事業者
（支援事業者が入札により選定）
③広報
④購入希望者
募集
⑤購入希望・登録
③広報
（県民だより・HPなど）
⑦工事契約の締結
設備の設置
県民等

更新日：令和4(2022)年4月8日

ページ番号：501974

令和4年度「千葉県太陽光発電設備等共同購入支援事業」の実施に係る支援事業者の決定について

令和4年度「千葉県太陽光発電設備等共同購入支援事業」に係る企画提案を募集したところ、2件の応募がありました。

応募のあった企画提案について、選考審査委員会で審査し、最優秀提案者を決定しましたのでお知らせします。

1.事業名

千葉県太陽光発電設備等共同購入支援事業

2.募集期間

令和4年2月3日（木曜日）から令和4年3月2日（水曜日）まで

3.選考審査委員会

令和4年3月17日（木曜日）開催

4.審査結果

応募件数：2件

最優秀提案者：アイチューザー株式会社

お問い合わせ

所属課室：環境生活部温暖化対策推進課企画調整班
電話番号：043-223-4645
ファックス番号：043-224-2330

メールでお問い合わせ

千葉県庁

〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1
電話番号：043-223-2110（代表）
法人番号：4000020120006

Copyright © Chiba Prefectural Government. All rights reserved.